

小平・村山・大和衛生組合 工事説明会

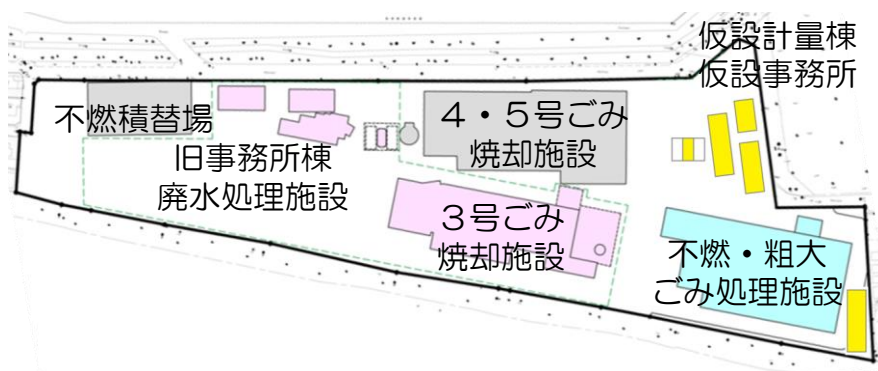


- 1 事業概要・施設の特徴
- 2 スケジュール
- 3 解体工事
- 4 建設工事
- 5 環境保全対策
- 6 問合せ先

1 事業概要・施設の特徴

3

(1) 既存施設



3号ごみ焼却施設 : 昭和50年3月しゅん工
(平成2年度改修)

4・5号ごみ焼却施設 : 昭和61年11月しゅん工

4

(2) 事業概要①

建築物の名称 : (仮称)新ごみ処理施設

建設敷地 : 小平市中島町2番1号(準工業地域)

事業方式 : DBO方式 Design(設計)
 Build(建設)
 Operate(運営)

施設概要 : ストーカ式焼却炉
 236t／日(118t／日×2炉)

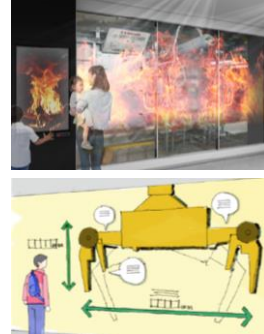
設　　計　　者 : 川崎重工業株式会社
 エネルギーソリューション&マリнка
 ンパニー一級建築士事務所 廣田 徹

施　　行　　者 : 青木あすなろ建設株式会社
 東京建築本店
 代表取締役本店長 小野寺 弘幸

(3) 事業概要②

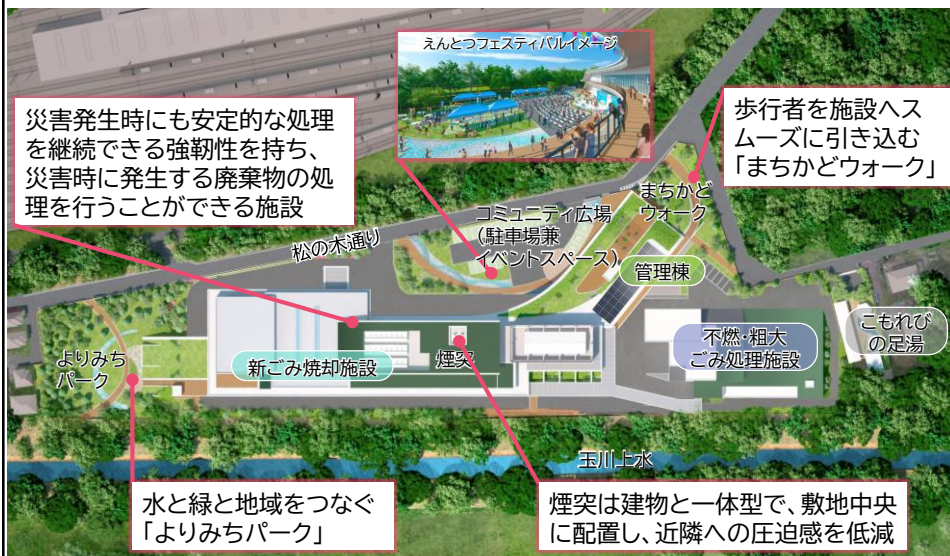
主要用途	：ごみ処理施設		
工事種別	：増築工事		
建築物	：高さ（22.7m）、階数（地上4階、地下3階）、 構造（RC造 一部S造、SRC造）、 基礎工法（直接基礎）		
敷地面積	：19,794.79m ²		
建築面積	： 9,850.14m ²	計画に係る部分	7,873.74m ²
		計画以外の部分	1,976.40m ²
延べ面積	：18,316.55m ²	計画に係る部分	14,877.92m ²
		計画以外の部分	3,438.63m ²
着工予定	：2021年（令和 3 年）10月 1 日		
完了予定	：2028年（令和10年） 3 月31日		

(4) デザインと施設の活用



- ・玉川上水緑道や野火止用水歴史環境保全地域と調和し、圧迫感を低減し、親しみが持てるようなデザイン
- ・環境学習に活用いただける展示やイベントの計画の充実
- ・災害発生時に一時的な避難所として使用できるなど、地域防災への貢献

(5) 周辺環境と景観・動線をつなぎ地域と調和する施設



2 スケジュール

(1) 工事スケジュール

2021年4月時点

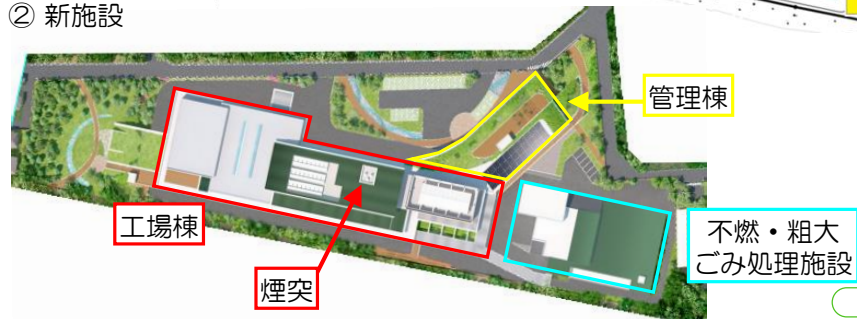


(2) 既存施設と新施設

① 既存施設



② 新施設



11

(3) 運営スケジュール

2021年4月時点

令和2年度 2020年度	令和3年度 2021年度	令和4年度 2022年度	令和5年度 2023年度	令和6年度 2024年度	令和7年度 2025年度	令和8年度 2026年度	令和9年度 2027年度	令和10年度 2028年度	～ ～	令和27年度 2045年度
● 3号ごみ焼却施設（組合が運営維持管理）										
4・5号ごみ焼却施設（組合が運営維持管理）										
不燃・粗大ごみ施設（組合が運営維持管理）						新しいごみ焼却施設（運営維持管理委託）				
●		不燃・粗大ごみ施設（運営維持管理委託）								

運営維持管理委託契約

- (1) 新しいごみ焼却施設
令和7年10月から令和28年 3 月末まで
- (2) 不燃・粗大ごみ処理施設
令和4年 4 月から令和28年 3 月末まで

12

3 解体工事について

(1) 作業時間（解体工事、建設工事共通）

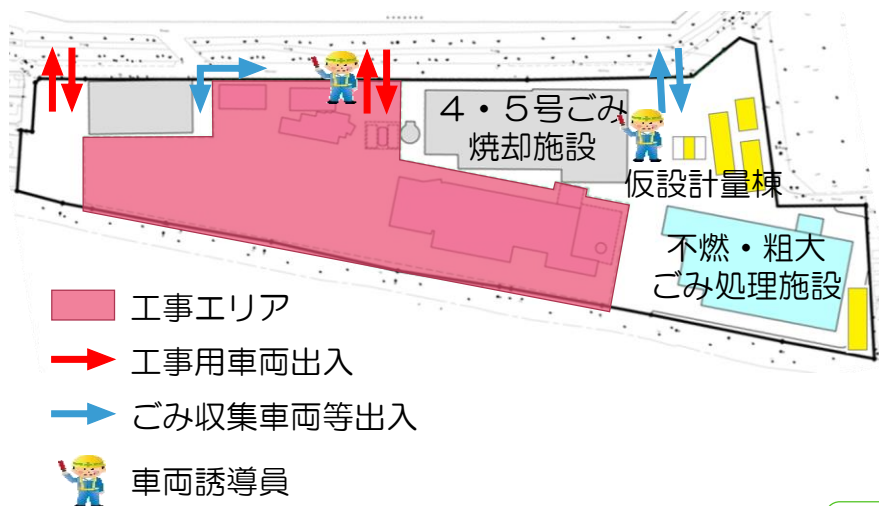
原則として月曜日から土曜日 午前8時から午後6時まで
（工事のための出入り、準備、後片付けを除きます。）
日曜日、祝日及び年末年始の作業は行いません。

ただし、次の作業は例外として行う場合があります。

- ① 緊急作業、中断が困難な作業
- ② 道路交通法や交通事情を勘案し、やむを得ない
特殊車両の出入り
- ③ 作業日にできない仮設電源、仮設設備等の点検、
メンテナンス、取替作業

(2) 車両の出入口 (解体工事、建設工事共通)

令和3年4月から令和7年9月末まで



(3) 土留め工事

地下にあるピットを解体するためと、新たに地下にピットや焼却炉などを設置するため、土留め止水壁を設置し、地盤への影響を小さくします。

土留め止水壁とは地中に縦穴を掘りながら、鉄骨を中心に、土とセメントを混ぜ合わせた連続壁を作るものです。



(4) 煙突解体

煙突上部は輪切りにし、クレーンで地上へ降ろした後
地上で細かく砕きます。

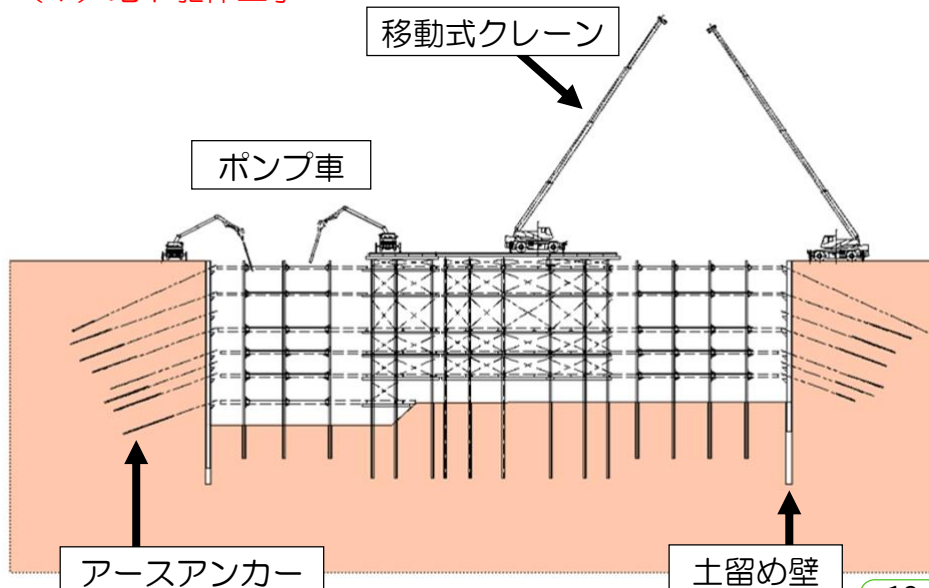


17

4 建設工事について

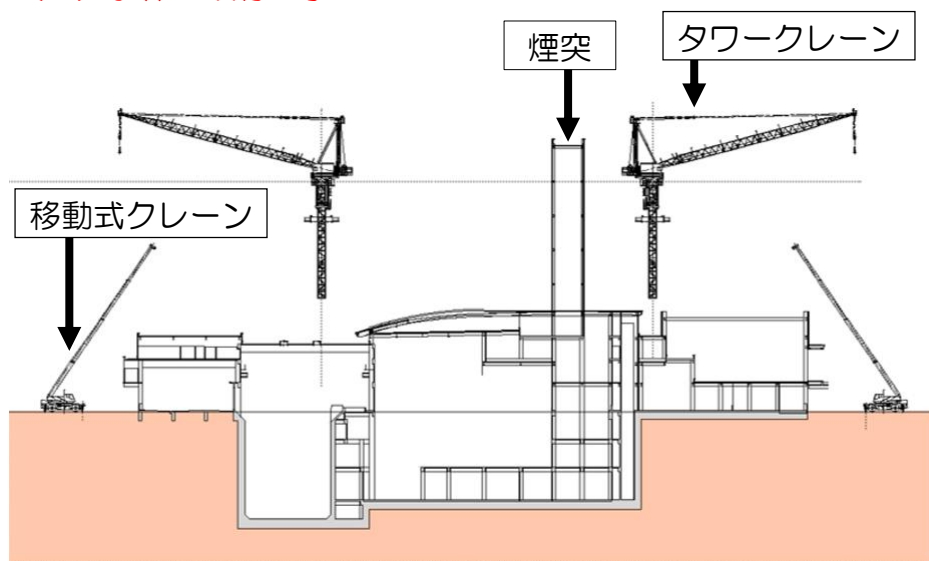
18

(1) 地下躯体工事



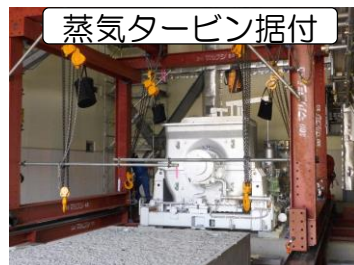
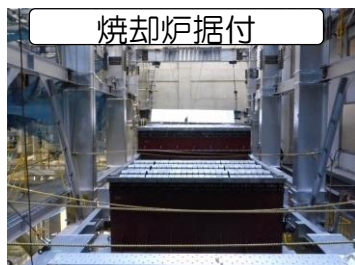
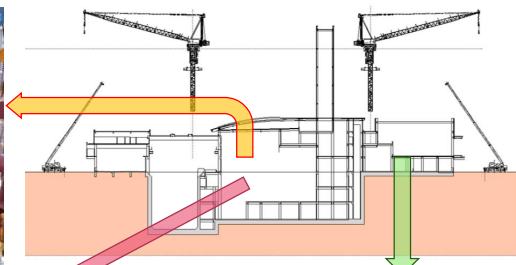
19

(2) 躯体・鉄骨工事



20

(3) プラント工事



21

5 環境保全対策

22

(1) 安全対策等

- ① 工事工程や作業内容を外から見える場所に表示
- ② 工事車両の出入口には交通誘導員を配置
- ③ 工事車両の運行については、交通法令を順守
- ④ 仮囲いの設置
- ⑤ 工事敷地外での、工事用車両の待機禁止



デジタルサイネージ（工程表等）



仮囲い

23

(2) 騒音・振動、粉じん対策

- ① 低騒音・低振動型の建設機械を使用
- ② 散水等で粉じんの飛散を防止
- ③ 防音パネルを設置し、騒音、粉じんの飛散を防止
- ④ 煙突は切断し、クレーンにより吊り降ろす
- ⑤ 騒音計、振動計、粉じん計を設置し、測定値を

リアルタイムで監視・表示



足場・防音パネル



煙突解体



振動・騒音・粉じんの表示

24

(3) 排出ガス対策

- ① 排出ガス対策型建設機械の使用
- ② ディーゼル自動車には、粒子状物質規制対策車を使用
- ③ アイドリングストップの徹底



建設機械
(バックホウ)



排出ガス
基準適合
ステッカー



粒子状物質
規制対策車
ステッカー

(4) 環境調査

- ① 騒音・振動測定、粉じん濃度測定
- ② ダイオキシン類濃度測定
- ③ 水位測定（地下水）
- ④ 地盤変位測定
- ⑤ 土壌汚染調査
- ⑥ 環境影響評価条例に
基づく環境調査

(5) アスベスト対策（非飛散性）

- ・ 建材の一部、パッキンなどの機械部品の一部に
アスベストが含有
- ・ 手作業で破損しないように取り外す
- ・ 保管したアスベストは、許可を持った処理業者で処理

(6) ダイオキシン対策

- 3号ごみ焼却施設の焼却灰などにダイオキシンが含有
- 焼却灰などが設備に付着しているおそれ
- 密閉養生し、集じん機により外部への漏洩を防止
- 付着物などの除去と設備機器の解体を実施
- 除去した付着物などは許可を持った処理業者で処理
- ダイオキシン濃度の測定と結果の公表



密閉養生



集じん機



付着物などの除去

(7) 水位測定（地下水）及び地盤変位測定

- 掘削や地下構造物の建設による地下水への影響や地盤の変形を未然に防止するため測定の実施

(8) 土壤汚染調査

- 土壤汚染対策防止法及び環境確保条例に基づき、土地の掘削や建物の解体に伴う土壤調査の実施
- 土壤の汚染が発見された場合、汚染の拡散を防止する措置を講ずる

(9) 環境影響評価条例に基づく環境調査

- 敷地境界及び道路沿道それぞれの騒音・振動、浮遊粒子状物質、窒素酸化物、日影、電波障害などの調査を実施

6 問合せ先

(1) デジタルサイネージ、お知らせ看板

施設周辺にデジタルサイネージ、お知らせ看板などを設置しています。



- デジタルサイネージ（工事工程など）・各種標識
- 小平市中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例に基づくお知らせ看板

(2) 問合せ先

小平・村山・大和衛生組合

計画課 小暮、足助、小島、藤田

〒187-0033 小平市中島町2番1号

電話：042-341-4345

FAX：042-343-5374

メール：info@kmy-eiseikumiai.jp

ホームページ：http://www.kmy-eiseikumiai.jp/

周辺環境に十分配慮し、工事を
進めてまいります。

ご理解・ご協力のほどよろしく
お願いいたします。

ご清聴ありがとうございました